

「小児がん患者等のメタバース構築・運営事業委託」
受託候補者特定に係る実施要領

(趣旨)

第1条 「小児がん患者等のメタバース構築・運営事業委託」の受託候補者をプロポーザル方式により特定する場合の手続等については、横浜市委託に関するプロポーザル方式実施取扱要綱（以下「実施要綱」という。）に定めがあるもののほか、この実施要領に定めるものとする。

(実施の公表)

第2条 実施の公表にあたっては、本実施要領、提案書作成要領、提案書評価基準及び業務説明資料を添付したプロポーザル関係書類提出要請書により、次の各号に掲げる事項について明示するものとする。

- (1) 当該事業の概要・基本計画等
- (2) プロポーザルの手続き
- (3) プロポーザルの作成書式及び記載上の留意事項
- (4) 評価委員会及び評価に関する事項
- (5) その他必要と認める事項

(提案書の内容)

第3条 提案書は、次の各号に掲げる事項について作成するものとし、様式などは、別に定める。

- (1) 当該業務の実施方針
- (2) 当該業務に関する具体的な提案
- (3) 業務実績
- (4) 業務実施体制
- (5) ワーク・ライフ・バランス及び障害者雇用等に関する取組
- (6) その他当該業務に必要な事項

(評価)

第4条 プロポーザルを特定するための評価項目は、次に掲げる事項とする。

- (1) 提案内容
- (2) これまでの業務実績
- (3) 本業務の実施体制
- (4) ワーク・ライフ・バランス及び障害者雇用等に関する取組

2 プロポーザルの評価にあたって、提案者にヒアリングを行うものとする。

3 提案書の内容及びヒアリング結果をもとに、当該業務に最も適した者を特定する。

4 特定、非特定にかかわらず、各々の提案者の評価結果については、その提案者に通知する。

(プロポーザル評価委員会)

第5条 プロポーザルの評価にあたっては、小児がん患者等のメタバース構築・運営事業委託プロポーザル評価委員会（以下「評価委員会」という。）を別に設置し、プロポーザルの評価のうち、次の各号に定める事項について、その業務を行う。

- (1) 提案書の評価
- (2) 評価の着眼点、評価項目及びそのウエイト並びに評価基準の確認
- (3) 評価の集計及び報告
- (4) 提案者に対するヒアリング
- (5) その他事業者の選定に関し必要な事項

2 評価委員会には委員長及び副委員長を置き、次のとおりとする。

委員長 医療局総務部総務課長

副委員長 医療局地域医療部地域医療課長

委員 デジタル統括本部企画調整部デジタル・デザイン室担当課長

委員 教育委員会事務局学校教育企画部特別支援教育課長

委員 健康福祉局生活福祉部医療援助課担当課長

3 委員長に事故等があり、欠けたときには、副委員長がその職務を代理する。

4 評価委員会は、委員の5分の4以上の出席がなければ開くことができない。

5 評価委員会を欠席した委員の評価は、採点に含めないこととする。

6 評価が同点となった場合、上位者を決定させるために、評価基準の評価項目のうち、以下の項目順で点数比較を行う。なお、上位者が決まった段階で、それ以下の項目での比較は行わない。

- (1) 提案内容
- (2) 本業務の実施体制
- (3) (2)の条件においても同点の場合は、評価委員の投票で多数決により当該同点者の順位を決定する。票数が同数の場合には委員長の判断により決定する。

7 委員長は、評価結果を医療局入札参加資格審査・指名業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に報告するものとする。

8 評価委員会は、非公開とする。

9 委員会の庶務は、医療局がん・疾病対策課において処理する。

(評価結果の審査)

第6条 選定委員会は、評価委員会から評価結果の報告があったときは、選定委員会において、次の事項について審査する。

- (1) 評価委員の採点が適正に行われたこと。
- (2) 評価委員会の審議及び採点の集計等が適正に行われたこと。
- (3) 評価結果に関し、必須事項以外に公表する事項の選定
- (4) 特定、非特定結果通知書に記載する理由
- (5) その他必要な事項

附 則

この要領は、令和7年2月13日から施行する。